



特集1 部会長・委員長 年頭所感（順不同・敬称略）



地域活性化への追い風をつかむ

商業部会長 加島 長八

新年あけましておめでとうございます。

昨年の米価格高騰や物価上昇は、消費者の購買行動に大きな変化をもたらし、私たち卸小売業・飲食業界にも大きく影響し、売上や利益の減少など経営の厳しさを実感した年でした。しかしながらJR新潟駅商業施設のリニューアルオープンや、古町本町への大型スーパーの出店、新潟市の推進する「にいがた2km」により人流の変化が起き、地域の活性化が期待されています。

商業部会はこの好機を「追い風」とし、生活様式の変化に伴う消費者動向の変容などの課題に対応すべく、部会員の事業活動に役立つ情報提供に努め、SNSを活用した消費者への情報提供や誘客を促すツールの活用セミナーを開催し、人脈形成、取引拡大、課題解決に繋げ、部会員の交流促進を図ります。



年頭のご挨拶

建設・不動産業部会長 藤田 直也

新年あけましておめでとうございます。

新潟県内の産業における建設業は、従業員数や売上高割合で大きな占有率を占めています。近年、建設資材価格の高騰や、人手不足、人件費の上昇など、建設コストが高騰して着工件数が頭打ちになるなど、厳しい状況が続いている。そのような状況下にあっても、国民の安全・安心な暮らしを守っていく使命は不变であり、昨年閣議決定された「第1次国土強靭化実施中期計画」が着実に推進されることを期待するとともに、過去の大震災の教訓を踏まえつつ、防災・減災対策を一層強力に進め、持続可能で暮らしやすい地域社会の構築を推進してまいります。

日本海側の拠点都市として発展し続けるため、港湾・空港・道路等のインフラの整備促進と、それらが連携した交通結節機能の強化を図ることで、「住んでよし、訪れてよしの新潟」の実現に向けて、部会員一同努めてまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



JR大阪駅北側うめきたプロジェクトの説明を聞く一行
(建設・不動産業部会)



変化を力に、新潟の未来へ

工業部会長 小田嶋 壽信

新年あけましておめでとうございます。

世界的な地政学リスクや技術革新の加速により、我々を取り巻く環境の大きな変化を実感しております。新潟県も人口減少と人材不足が深刻化し、外国人労働力の活用や地域教育の強化が急務です。製造業ではDX・SX(サステナビリティ・トランسفォーメーション)に加え、脱炭素社会を目指すGXへの対応も不可欠となっております。

こうした変化を、新しい価値を生み出す好機と捉え、産学官が連携し人材育成と技術革新を進めることで、地域産業の持続的成長を目指す一年にしたいと考えています。

工業部会としても会員企業とともに、ものづくりの力で新潟の未来を切り拓いてまいります。

本年も皆様のご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



稻盛ライブラリー（京都市）にて
(工業部会)



年頭ご挨拶

金融業部会長 殖栗 道郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、人手不足や実質賃金の低下など厳しい経営環境のなかでも、マクロでは企業の投資意欲や個人消費が持ち直し、地域経済も総じて緩やかな回復基調が続き、成長へのモメンタムが着実に強まりつつあると感じております。

本年の干支である丙午（ひのえうま）は、「情熱やエネルギーに満ち、大きな飛躍と成長」の年と言われておりますが、今まさに持続的成長への好循環を確かなものにできるかどうかの重要な転機を迎えていると思います。

この機を捉え、私ども金融業部会は、より質の高い金融サービスの提供に努め、皆さまの日々の挑戦を後押しし、活力溢れる地域社会の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



特集1 部会長・委員長 年頭所感(順不同・敬称略)



次世代の輸送業に向けて

輸送業部会長 生田 雅祐樹

新年あけましておめでとうございます。

輸送業界では、依然として人手不足や燃料価格の高騰など厳しい環境が続く一方で、DXや新技術の導入による効率化・省人化の動きが加速しています。

昨年は、「空飛ぶクルマ」をテーマとした講演会を開催し、次世代モビリティの最新動向について理解を深めました。また、JRメカトロニクス(株)の設備技術研修センターを視察し、JR東日本グループの機械設備技術者育成拠点として、全機種・全業種の研修を一か所で行う体制や、将来を担う技術者の育成に向けた取組を学びました。輸送インフラを支える高度な技術と人材育成の重要性を実感する視察となりました。

当部会では今後も、持続可能で安全・効率的な輸送体制構築など課題解決に資するような、次世代を見据えたテーマを積極的に取り上げてまいります。

本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



年頭のご挨拶

情報・サービス業部会長 樋口 正仁

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、「佐渡島の金山」世界遺産登録1周年、さらには大阪・関西万博の開催などもあり、人の流れが活発化した一年だったと思います。この活発な人流は、サービス業の皆様を中心に大きなビジネスチャンスになったことと存じます。

一方で、この好機を人手不足という深刻な課題によって取りこぼしかねないという危機感に直面した一年でもありました。この課題を克服し、事業の持続的な成長を実現するためには、デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進が不可欠です。

当部会では、生成AI活用や最新のITトレンドを捉えたセミナー等を通じて、部会員の皆様のDX化推進、業務効率化に寄与する情報提供に努めてまいりたいと考えています。

本年も、皆様の事業の一助となるよう積極的な活動を展開していく所存ですので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



2026年 年頭に寄せて

教育福祉医療部会長 渡邊 豪

あけましておめでとうございます。

教育・福祉・医療の分野は、様々な問題を抱えています。価値観の多様化、教育者の質、教育格差、あるいはケアの外在化、障がいを伴って生きる時代の真のバリアフリーの実現、医療の機会均等化、赤字化の進む病院経営などなど、日々の新聞やネット等で取り上げられない日は無いといえます。

成果を上げながらインフレのますます顕在化しつつある格差社会に於いて、公定価格によって成り立っている私的企業が経営的に安定した数字を維持していくことは容易なことではありません。様々な知見に触れ、原理を抽出し、自らの仕事に生かしていくことに、今年も会員の皆さんと共に取り組んでいきたいと思っています。



2026年の年頭にあたって

観光業部会長 星野 佳人

新年明けましておめでとうございます。

観光庁の統計によると昨年1月から8月の県内延泊宿泊者数は前年比94.6%とやや減少しました。海外からのインバウンドは順調に伸びているものの、物価高騰の影響で日本人観光客が減少しており、全国的にも同様の傾向がみられます。

地域経済の活性化には観光産業の発展が不可欠です。新潟は、米・酒などの食文化、四季折々の自然など観光客をひきつける高いポテンシャルを有しております。「選ばれる新潟」に向けてこうした魅力を国内外に効果的に発信することが重要です。

当部会では行政や関係機関と綿密に連携し、「にいがた観光」の認知度向上に取り組んでまいります。本年もよろしくお願ひいたします。



能登半島の和倉温泉見学の様子
(観光業部会)



新春のご挨拶

女性会会長 佐野 由香利

新年あけましておめでとうございます。

引き続き女性会会長を務めさせていただくこととなりました。改めてその責任の重さに身の引き締まる思いです。

本年は、会員の「繋がり」を深めるため、①会員同士の交流の促進、②ビジネスに繋がる情報交換、③女性会運営のデジタル化、以上3点に力を注いでまいります。

地域経済は物価高騰や人手不足等の課題に直面し、厳しい状況が続いているですが、そうした中、女性会会員は社会貢献や自社経営に懸命に取り組んでおります。このような時代だからこそ、私たち女性会が、それぞれの持つ視点や経験を活かし、地域に貢献していくことが、当会の大切な役割であると考えております。皆様と共に更なる向上を目指してまいりたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



特集1 部会長・委員長 年頭所感(順不同・敬称略)



新春のご挨拶

総務委員長 吉田 徳治

新年あけましておめでとうございます。

本年は新たに廣田会頭を迎へ、新潟商工会議所にとって新しい船出の年となります。今後は一層、地域の声を的確に把握し、より強固で開かれた体制づくりを進めていくことが求められると思います。人口減少が進む中、地方創生は喫緊の課題です。

総務委員会としては、新潟の持つ潜在力を引き出し、産業の活性化と魅力ある地域づくりを皆様と共に推進し、新潟経済のさらなる発展に寄与してまいる所存です。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



年頭のご挨拶

国際貿易委員長 高橋 克郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、トランプ関税問題をはじめとする貿易環境の変動が世界経済に大きな影響を及ぼし、日本海沿岸諸国である中国・ロシア等との貿易にも依然として多くの困難が見られました。こうした不透明な国際情勢の中にあるからこそ、新潟市が誇る日本海側の拠点性を一層發揮し、地域企業の国際展開を力強く後押しすることが重要であると考えております。

国際情勢の不確実性は今後さらに高まることが予想されますが、北東アジアに近い地理的優位性や、農産物をはじめとする輸出拡大の伸びしろなど、本県が有する大きなポテンシャルを最大限に生かすべく、当委員会としても知恵を寄せ合い、引き続き議論を深めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



観光を軸とした新潟活性化への決意

新潟活性化委員長 若槻 良宏

新年あけましておめでとうございます。

新たに新潟活性化委員会の委員長を拝命いたしました。新米の委員長であり不安も大きいですが、皆さまのお力をお借りしながら、新潟の未来づくりに微力ながら尽力してまいりたいと考えております。

当委員会では、観光を軸に地域産業全体の活力向上を目指す方針のもと、今後、交流人口・関係人口の拡大に向けた検討を進めてまいります。観光は多様な産業を結びつける力を持ち、新潟におけるその潜在可能性は大きいと感じております。実態把握と検証を重ね、新たな観光資源の再発見と磨き上げを図るとともに、国内外への発信強化や必要な提言づくりにも努めてまいります。今後ともご指導ご支援を賜りますようお願ひ申し上げます。



中小企業等の持続的成長の実現に向けて

企業経営委員長 木山 光

新年あけましておめでとうございます。

当委員会は中小企業および小規模事業者の経営に直結する税制改正や中小企業政策について議論を深め、提言を取りまとめ、日本商工会議所を通じて政府や関係機関に要望を行っております。

昨今の経済環境は、依然として続く物価高騰や人手不足に加え、DX・GXへの対応など、中小企業等の皆様にとって乗り越えるべき課題が山積しております。こうした課題と向き合い、中小企業等が持続的成長を実現できる環境を整えるため、当委員会では引き続き、地域企業の声に真摯に向き合い、積極的に議論を進めてまいります。

本年もよろしくお願ひいたします。



パワーアップ5000推進委員会の様子



会員5000社達成に向けて

パワーアップ5000推進委員長 若山 良夫

新年あけましておめでとうございます。

パワーアップ5000推進委員会は、その名の通り会員数5000社達成を目標に会員拡大を行う委員会です。本原稿を書いている時点では会員数4609社となっております。昨年同時期比で182社の減となっていました。これは会費の増額も影響しているかとは思いますが、そもそも会議所の事業を会員が理解し、在籍にメリットを感じていれば、退会することは無かったと思います。そこで当委員会では昨年より、「退会防止に向けて如何に会議所の事業を知ってもらい、活用してもらえるか」を周知する事に注力してまいりました。

本年もこの方針を継続し、入会増、退会減となるべく活動してまいります。会員数5000社の達成に向けて、引き続き皆様からのご協力をよろしくお願ひいたします。

今年も挑戦の一年に

NSGグループ 会長
池田 弘

あけましておめでとうございます。

NSGグループは今年4月、事業創造大学院大学に情報デザイン学部を新設し、開志創造大学へ名称変更します。新潟医療福祉大学には16番目の健康データサイエンス学科を設置。40校目となるAQUA国際アカアリウム・海洋生物大学校も開校し、古町5番町に校舎を構えました。

おかげさまで11月に創立50周年を迎えます。地域の皆さまのご支援のもと新たな挑戦を積み重ねてくることができました。「人々の幸福と豊かさの実現」という理念のもと、今年も全力で取り組んでまいります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

新春のご挨拶

グリーン産業株式会社 代表取締役
荒川 義克

新年明けましておめでとうございます。

昨年11月に副会頭に就任し、皆様から温かいお言葉をいただき誠に感謝申し上げます。

会員や地域の皆様のため、また新潟の発展に全力で取り組む所存でございます。

新潟は多様な産業と豊かな自然に恵まれ、成熟した歴史文化と潜在力に富む都市だと思います。

商工会議所をはじめ関係機関と連携しながら多様な施策で持続可能なまちづくりと新潟の活性化を進めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

確かな支援でともに歩む

新潟県信用保証協会 会長
稻荷 善之

新年あけましておめでとうございます。

現在の経済情勢は、長引く物価高や円安、さらには米国の関税政策などの影響により、先行きが不透明な状況にあります。こうした状況の下、今後、県経済が発展していくためには県内中小企業の事業継続と成長が不可欠です。

当協会は、ブランド方針「とともに、その先へ。」の精神のもと、個々のニーズと実情に応じた資金繰り支援のほか、伴走型の経営支援にも積極的に取り組み、県内中小企業の皆さまへの支援に努めてまいります。

本年もご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

— 3人のダム偉人 —

株式会社キタック ファウンダー
中山 輝也

海外では「農業開発の父」として、まず台湾の烏山頭ダムを手掛けた八田與一の名が挙がる。

次におとなり韓国でも、岐阜県加納町長を退いた水崎林太郎が1915年大邱に移住、干ばつと洪水に悩む農民を見て自らダムの設計を行い、建設を進言するも断られ、トップに直談判してダムを造成し管理した。その寿城池は現在でも灌漑はもちろんのこと、市民の休養地となっている。

そして中国黒龍江省では竜頭橋ダムが農業や観光に活用されているが、1979年佐野藤三郎が自ら現地踏査し、その後動きの鈍い黒龍江省政府を督励し、中国政府を動かし、そして日本政府の円借款を引き出さねば幻のダムとなっていたんだろう。

年が改まって、「時の経過とともに記憶の彼方へ」行かぬように。

新潟を一番に考える

株式会社テレビ新潟放送網 代表取締役社長
正力 源一郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年TeNYは様々なチャレンジをしました。金曜19時、新潟産の情報を詰め込んだバラエティ番組「おにぎりハウス」をスタートし、朝の番組「ZIP!」では、生放送の新潟コーナーを設けました。更に情報アプリ「にいがたナビ」もリリースしました。

県民の皆様のために、もっと地域情報を充実させたい。新潟の暮らしをもっと便利に、楽しくしたい。そんな思いが私たちの原動力です。TeNYは今年も新潟を一番に考え、チャレンジを続けてまいります。

本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

地域課題の解決を支援

学校法人新潟青陵学園 理事長
篠田 昭

創立125周年を迎えた新潟青陵学園は昨年、地域課題の解決を支援する「青陵ソーシャルイノベーション推進機構（青陵SI）」を立ち上げました。ここでは本学園の大学・短期大学部の教員約100人の得意技を分かりやすくお示ししています。地域の悩みや希望、例えば健康寿命の延伸や子育て相談、あるいは地域の活性化などに共に取り組むためです。簡単に相談できる端末機能「青陵・答えるもん」も準備しました。お気軽に青陵SIにご相談ください。

新年を迎えて

株式会社新潟ビルサービス 代表取締役
鈴木 英介

昨年はクマと人の全面戦争が始まったような年でした。日本中でクマが人の生活域に進出しています。そうなるとクマ鈴など役に立ちません。ここはクマと話し合い、お互いの国境を決めれば良いようですが、話し合いもままならず、動物界の掟に従うしかありません。

人間社会もこれに近いことが起こった一年でした。ウクライナでも、ガザでも力の論理が幅を利かせています。人間同士は少なくとも話し合いができないのでしょうか。譲り合うしかないように思いますが、当事者は譲れないと思っているのです。

今年は世界が平和でありますように念願しています。

2026の新春を迎えて

日本銀行新潟支店 支店長
平形 尚久

あけましておめでとうございます。新潟に着任し2年が経とうとしていますが、この間、皆様からは、多大なるご支援を賜り、この場を借りて深く感謝申し上げます。

新潟県、あるいは日本は、人口減少、気候変動など、多くの課題を抱えています。一方で、新潟県は、豊かな自然や農水産物、魅力的な文化、高い技術力を持つ産業など多くの強みを有しています。こうした強みを活かす形で、環境変化への対応を進めていかなければなりませんが、一人一人がより豊かになる可能性は十分にあり、この思いは、新潟での暮らしのなかで、日々強くなっています。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

年頭のご挨拶

株式会社福田組 取締役専務執行役員
齋藤 秀明

新年あけましておめでとうございます。

昨年は資材価格の高騰や人材不足等、全産業に共通問題が高まってきました。このような状況下でも地域の発展・次世代へのバトンタッチのために、我々はこの状況を乗り切っていかなければなりません。私共が携わっている建設業も人材不足に拍車がかかっていますが、DX等を推進し生産性を向上させる取組を今まで以上に行っていかなければなりません。そして魅力ある業界・地域を作れるように微力ながら頑張りたいと思います。

本年もよろしくお願ひいたします。



実践DXセミナーの様子

『認定支援機関』として新潟の企業を応援します！

経営者の情熱を、地域を支える力にする

小川会計グループ

(本店 新潟市東区豊2-6-52 TEL 025-271-2212)

- 会計や税務をみて欲しい
- 売上・利益を改善したい
- 組織・人事制度を整えたい
- 補助金・助成金を活用したい
- 事業の承継を相談したい
- 就業規則を見直したい



インターネットで NOCプラザ 検索

NOC
PLAZA
convention center

180台無料
駐車場完備



展示会 各種イベント

研修会 会議 etc

無料
Wi-Fi
館内完備

協同組合 新潟卸センター
〒950-8756 新潟市東区卸新町2丁目853番地3
TEL／025-273-4181

信頼される技術集団として、
社会やお客様と価値共創型企業をめざします。

地域課題解決



IT・ICT

BSN アイネット

株式会社BSNアイネット

〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山2-5-1 Tel:025-243-0211

<https://www.bninet.co.jp/>

新潟から
世界へ、未来へ

NAMICS
ナミックス株式会社

www.namics.co.jp

特集3 “当たり年” 午年の皆様からの年頭寄稿 (事業所名50音順・敬称略)



午年、飛躍を遂げる一年に

NSGグループ 代表
池田 祥護

あけましておめでとうございます。

午年は、勢いよく前進し、挑戦が実を結ぶ年と言われます。

新潟が飛躍を遂げる一年となるよう、地域の皆さんとともにNSGグループも変化を恐れず挑戦を重ね、1年間を精一杯駆け抜けまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



今年もうまくいきますように

株式会社BBS新潟 代表取締役
栗山 靖子

新年あけましておめでとうございます。

毎年あちらこちらで大きな災害が続く中で何ごともなく新年を迎えたことに、今年もお守りくださいと自然と手を合わせる気持ちになります。両親にも丈夫な体、強靭な精神力を与えて頂いたことに感謝ですが、2人ともすでに天国です。両親が私を見ては落ち着きがないと言つて「じゃじゃ馬」と言っていた言葉を懐かしく思い出します。「じゃじゃ馬」のように元気に今年も過ごせますように。みなさまにとっても良い一年でありますように。



活気溢れる一年に

北陸ガス株式会社 代表取締役会長
敦井 榮一

明けましておめでとうございます。

これまで地元新潟の発展とともに歩んでまいりましたが、振り返ると早いもので年男も7回目を迎えました。最近は散歩をしつつ新潟の街眺め、日々穏やかに過ごしています。

さて、午年は活気溢れる年。この柳都新潟に新たな賑わいと更なる活気が生まれる一年となることを期待します。



午（うま）くいく年に

北陸ガス株式会社 代表取締役常務
古俣 祐輔

あけましておめでとうございます。

年男として迎える午年。一期一会の精神を胸に、午のように力強く駆け抜け、会員企業の皆様と共に飛躍の年にしたいと思います。

皆様にとって物事が「午（うま）くいく」幸多き一年でありますようにお祈りいたします。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



「馬九行久」年に

株式会社皆川組 代表取締役社長
皆川 靖博

明けましておめでとうございます。

2026年という新しい年のスタートに、「挑戦」「目標」「飛躍」などポジティブなイメージを重ね、新潟の発展につながる実行力に優れた行動的な年となりますよう、会員企業の皆様と一緒に活動ができることを楽しみしております。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



キレイにするならおまかせ下さい

- レンタルモップ
- 空気清淨機
- ロゴ入りマット
- レンタル浄水器
- タオル、芳香剤
- 洗剤、おそうじ用品

∞ タスキン万代

〒950-0908 新潟市中央区幸西4-3-28 ☎(025)241-6141(代)

心と技術で明日を創る

株式会社 菱電社



最新機器の販売と高品質なシステムで、お客様の事業発展に貢献します。

FAシステム/計画システム/ビルシステム/社会システム/交通システム/ソリューション技術